

平成二十四年二月二十一日より

## 展 観 目 録

「季節の道具の取り合わせ」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地

075・724・8000  
<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物

而妙齋筆 梅ノ絵 高田明浦老師賛「徧界香(へんかい)にかおる」

茶杓

觀心寺 梅・桜二本入 即中齋銘 雪解・青陽

掛物

即中齋作 銘千木 吉田神社三十本ノ内

掛物

而妙齋筆「千里」 前田昌道和尚筆「同風」

棚

而妙齋好 相生蒔絵 袋棚

掛物

見性宗般和尚賛「時々勤払拭 勿使惹塵埃」

間宮英宗和尚筆 拂子ノ絵

炉

而妙齋好 松ノ子松葉 黒搔き合わせ

善五郎・宗哲合作

釜

妙喜庵形 霰宝珠

浄長作

茶碗

真葛 即中齋筆 富士エサン「昇龍」

宮川香齋作

掛物

真葛 梅ノ絵 即中齋賛「和風」

宮川香齋作

茶碗

而妙齋筆一行「森聳上参天」

妙全造

掛物

安南写 惺齋筆「福」・「寿」ニツ入

妙全造

掛物

即中齋筆「清節」 徳力富吉郎筆 竹雪ノ絵

即全造

萩

銘 初笑 即中齋筆 独楽ノ絵 而妙齋宗員彫判

坂倉新兵衛作

掛物

三島写 即中齋筆「福」 昭和十八年 京城献茶ノ節

花入

即中齋賛「桃花笑春風」 佐野五風筆 立雛ノ絵

伊賀 耳付置

即中齋筆「也風流」

即全造

掛物  
水指

上村淳之筆 雪二尉鷓(じょうびたき)ノ絵  
即中齋好 春野繪

即全造

掛物

萬古燒 赤繪唐子唐草ノ絵  
而妙齋贊「風花百里春」 池坊專永筆 白川女ノ絵

菓子器

元伯好 黒内朱 八角食籠

一閑作

香合

而妙齋好 交趾 竹食籠  
而妙齋好 南蛮鉄 唐松  
惺齋好 今戸焼 手マリ

善五郎造

白井半七作

萬古燒 龜

三田燒 桃

蓋置

鉄 三ツ鳥居 浄中作 / 即中齋手造 ツクネ 大樋焼 即中齋彫判

弥介焼 夜学 / シツ / 青釉面取 覚入作

服紗

花鳥錦

友湖作

即中齋好 草木染 独染ツナギ

友湖作

サツマ間道

即中齋好 雛自画染

友湖作

茶器

而妙齋好 彩霞 大棗

宗哲作

即中齋好 内朱金 黒大棗 金島桂華筆 白梅ノ絵

一閑作

而妙齋好 七宝蒔絵 黒平棗

宗哲作

◎ 呈茶席

掛物

大綱宗彦和尚筆 鶯の歌「白雪のふるすをいてて九重の

たかきにうつる谷の鶯」

陶板

而妙齋筆 宝船エサン「福来」

◎ 立礼席

掛物

即中齋筆 松エサン「松無古今色」

花入

砂張 竹耳

浄益作

釜

伝来写 羽子板 惺齋筆 且坐喫茶ノ文字

浄長作

水指

高取 平

茶器

春慶塗 中棗

茶碗

黄釉 御題光 (昭和三十五年)

覚入作

替

赤絵 福寿

即全造

茶杓

長崎ベッコウ ウロコ鶴時絵 即中齋銘 瑞日

建水

伝来写 エフコ形

浄益作

蓋置

薩摩 独楽形

陶正山作